

# Conpack Report

軟質FRP防水工法  
コンパック工法

大泰化工株式会社

コンパック工法総合カタログ訂正のご連絡

No.1

本社・工場 大阪府摂津市鳥飼西3-11-2  
TEL.(072)654-5121 FAX(072)654-1650  
東京営業所東京都中央区日本橋3丁目2番9号 三晶ビル

平素は弊社製品をご愛顧いただき誠にありがとうございます。  
この度、「コンパック工法総合カタログ」の製品カタログにおいて記載に一部誤りがありました。  
謹んでお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。

## 絶縁工法 7ページ

### コンパックSP断熱工法

	工程名	材料名	使用量(kg/m <sup>2</sup> )
①	断熱材固定	コンパック断熱材	-
		ディスクアンカー	-
②	接着剤	コンパックSP-100 (全面接着)	0.6
③	シート張り付け	SP絶縁シート	-
④	ジョイント部処理	ガラスクロス目地テープ	-
⑤	プライマー	コンパックH	0.1
⑥	襦袢張り	DK-633AP	1.6
		小幅マット450 耳なし200	0.45
⑦	FRPライニング	DK-3100P	1.6
		コンパック用ガラスマット450	0.45
⑧	中塗り	DK-633AP	0.4
⑨	上塗り	ゲルトップ	0.3~0.4

※立面はコンパックR-1工法を施工

誤 材料名と使用量が間違っております。

DK-3100P	1.6
コンパック用ガラスマット450	0.45

正 下記の通り修正いたします。

DK-633AP	1.4
コンパック用ガラスマット380	0.38

## 耐食工法 10ページ

### コンパックJ-1工法

	工程名	材料名	使用量(kg/m <sup>2</sup> )
①	プライマー	コンパックG	0.15~0.2
②	下塗り	DK-633AP	0.4[0.2]
③	FRPライニング①	DK-633AP	1.6[1.4]
		コンパック用ガラスマット450	0.45
④	中塗り ライニング	DK-1919P	0.8
		サーフェシングマット30	0.03
⑤	上塗り	ゲルトップ耐食用	0.3~0.4

※使用量は平面部を標準 立ち上がりの使用量は [ ] 内

誤 材料名が間違っております。

サーフェシングマット30
--------------

正 下記の通り修正いたします。

サーフェシングマット#30
---------------

### ノンスチレン工法 12ページ

#### コンパックノンスチレンSP絶縁工法

	工程名	材料名	使用量(kg/m <sup>2</sup> )
①	接着剤	SP-100接着剤	0.3
②	シート張り付け	SP絶縁シート	-
③	ジョイント部処理	ガラスクロス目地テープ	-
④	プライマー	コンパックK	0.1
⑤	補強張り	DK-776	
		小幅マット450 耳なし200	
⑥	FRPライニング	DK-776	1.4
		コンパック用ガラスマット380	0.38
⑦	中塗り	DK-776	0.4
⑧	上塗り	ゲルトップ550	0.3~0.4

※立面はノンスチレン1プライ工法を施工

誤 使用量欄が空白になっております。



--	--	--	--

正 下記の通り修正いたします。

			1.6
			0.45

### 工法資材 19ページ

誤 中塗り材 NMリコートの表記漏れ、荷姿が間違っております。

プライマー材				
コンパック146	ウレタン樹脂	液状1液型	5kg缶	木質下地用プライマー
バテ材				
コンパック145	ビニルエステル樹脂	バテ状2液型	15kg缶	金属下地用・端部隙まり用/バテ
中塗り材				
補強材				
コンパックマット#38	ガラス繊維	長尺ロール状	30kg	補強用ガラス繊維マット JASS8対応品



正 下記の通り追加・修正いたします。

プライマー材				
コンパック146	ウレタン樹脂	液状1液型	15kg缶	木質下地用プライマー
バテ材				
コンパック145	ビニルエステル樹脂	バテ状2液型	5kg缶	金属下地用・端部隙まり用/バテ
中塗り材				
NMリコート	インフタル酸系不飽和ポリエステル樹脂	液状2液型	18kg缶	塗替え用中塗り材
補強材				
コンパックマット#38	ガラス繊維	長尺ロール状	29.4kg	補強用ガラス繊維マット JASS8対応品